



久保田 美洋 議員

状況が有りますので、今後共に十分な検討が必要と思われる。

高齢者自動車運転免許証 自主返納と交通手段の 確保等について

国内で高齢者ドライバーの交通事故が多発、池田町草深にて交通死亡事故が発生し、事態は深刻。池田町は巡回バスも実施し、効果を上げています。運転免許証を自主返納された方にお礼品の提供や割引タクシーチケット等の交通手段の確保は。

町長

運転免許証自主返納者は、12月7日現在揖斐署管内・115名（池田町・25名）。各行政により対応状況は、様々で、池田町では1900万円の費用をかけている。住民の皆様には様々な状況が有りますので、今後共に十分な検討が必要と思われる。

小学校・中学校の通級・特別支援学級について

特別支援学級・通級の池田町内の小学校・中学校の利用者は、202名。池田中学校から、通級導入の要望がある。本人も家族も学校も行政も、幸せになれる環境づくりができないか？

町長

人口減少の中、池田町内の発達障がい者数は将来的に2割位と予測される。通級設置の最低要件は10名であり、障がい者団体の皆様方・お母さん方と相談をさせて頂き、真摯に対応する事が大切と思われる。

町民の健康維持の 為、池田町としての 取り組みについて

健康福祉エコフェアにて、血糖値検査受診者は48名、異常数値12名（受診者25%）。糖尿病は、色々な病気の合併症の根源であり、住民の健康維持は、医療費の低減の基である。池田町として健康維持推進施策はどうなっているか。

町長

日本人の16%が糖尿病有病予備軍と推測、池田町の健康診断受診率は、35%。健康診断の費用負担は千円である。2〜3年後に受診率45%を目標に、健康診断を面倒がらずに積極的に受診される様に、啓蒙を続けていく。

意見書

地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書（抜粋） 賛成多数で可決

地方公共団体の自由度が拡大し、自主性及び自立性の高まりが求められる中、住民の代表機関である地方議会の果たすべき役割と責任が格段に重くなっている。

また、地方議会議員の活動も幅広い分野に及ぶとともに、より積極的な活動が求められているが、選挙において無投票当選が増加するなど、住民の関心の低下や地方議会議員のなり手不足が大きな問題となっている。

国民の幅広い政治参加や地方議会における人材確保の観点から、地方議会議員の厚生年金制度加入のための法整備を早急に実現するよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。